

黄金の大地

構想中。

舞台は、稲作が広まる前の古代日本。飢餓に瀕した小さな村から、村人の願いを背負って一人の青年イザナギが旅立つ。目指すは、大地が黄金色に輝くと伝えられる東の国マタイ。

ところがようやくたどり着いたマタイは、強大な軍事大国として周辺の村々への侵略を進めていた。捕らえられたイザナギは、マタイの国守ヒメコと対峙する。ヒメコはイザナギに、一束の稲穂と引き替えに村への侵略を導くよう求めた。

マタイの兵士とともにイザナギは村に戻ってくる。

いっせいに放たれた無数の矢が、その胸元を貫いた。